

2018年度 日本・カナダ学生フォーラム募集要項

関西学院大学は日加戦略的留学生交流促進プログラムの一環として、日本とカナダの加盟大学合わせて20大学からなる日加コンソーシアム（以下、JACAC）に加盟しており、本学は日本側の議長校を務めています。今年度の学生フォーラムは「Japan-Canada Relations in an Era of Global Change」をテーマに、クイーンズ大学（カナダ・キングストン）を会場として開催します。

Theme: Japan-Canada Relations in an Era of Global Change

In this current era of global interconnectedness, change at local, national, regional, and international levels is occurring at a rapid pace. While change can be 'negative' (e.g., climate change), it can also be 'positive' (e.g., medical advances). Japan and Canada are integral actors in efforts to promote positive global change. The 2019 JACAC conference will offer reflections on how these two G-7 partners, celebrating 90 years of diplomatic relations, are contributing to positive global change on transnational issue-areas and policy-relevant governance challenges. The conference will feature presentations from the humanities, social sciences, and natural sciences that approach global change from innovative perspectives.

This year, to celebrate the 10th Anniversary of the JACAC Student Forum and the 90th Anniversary of the Japan-Canada Diplomatic Relations, this conference follows the format of a simulation. Participants will portray the roles of political leaders and policymakers in Japan and Canada, and will be encouraged to come up with effective policy suggestions that foster a stronger relationship between the two countries.

The conference themes will include:

- 1) What role can Japan and Canada play in promoting global peace and security through multilateral forums? Each country enjoys a special relationship with the United States. How can Japan and Canada leverage this relationship in order to promote peace and security in the Asia-Pacific region?
- 2) Roughly half the world's population resides in the Asia-Pacific region – which is also home to the largest and most dynamic economies in the world. Regional support for global governance efforts to address climate change and reduce greenhouse gas emissions has been mixed. Furthermore, parts of the region are witnessing a return of trade protectionism, which might drag the wider region (and beyond) into a series of 'trade wars'. How can economic growth be balanced with environmental protection? What are the problems associated with the rise of trade protectionism and so-called trade wars? What role can Japan and Canada perform in devising and implementing solutions for these issue-areas?
- 3) How do technological innovations improve societal well-being? What technologies are the most promising in terms of providing medical advances? What are the best ways of supporting the development of societal, medical, and health-related technologies? How might Japan and Canada disseminate domestic 'lessons learned' and 'best practices' to global audiences?

Description

With mixed-teams involving students from both Canadian and Japanese universities, the forum consists of the following:

- Expert lectures & discussions (Keynote lecture: TBD)
- Group work based on the conference themes as part of a simulation module, wherein student groups assume the role of various G-7 member-states
- Pre-assignment to prepare for group work related to the simulation
- Final presentations at Embassy of Japan in Ottawa
- Final individual report

本フォーラムは、以下のスポンサーの協力を得て開催されます。

- アルバータ大学高円宮記念基金
- 日加戦略的留学生交流促進プログラム 日本コンソーシアム
- 独立行政法人国際交流基金
- 独立行政法人日本学生支援機構

1. フォーラム実施場所

クイーンズ大学（カナダ：キングストン）

在カナダ日本国大使館（カナダ：オタワ）

2. フォーラム参加学生募集人数

日本側、カナダ側 各 14 名

※関西学院大学から推薦者 1 名、補欠推薦者 1 名を推薦する。

3. 実施日程（予定）

日程	内容
2019 年 2 月 16 日（土）	羽田空港集合～キングストン到着 到着オリエンテーション
2019 年 2 月 17 日（日）	オリエンテーション、レセプション
2019 年 2 月 18 日（月）	講義、フィールドトリップ
2019 年 2 月 19 日（火）	講義、グループワーク
2019 年 2 月 20 日（水）	講義、グループワーク
2019 年 2 月 21 日（木）	グループワーク、オタワに移動
2019 年 2 月 22 日（金）	最終プレゼンテーション、修了式、レセプション
2019 年 2 月 23 日（土）	フィールドトリップ
2019 年 2 月 24 日（日）	オタワ出発（2 月 25 日 羽田着）

4. 応募条件

次の条件をすべて満たす、日加戦略的留学生交流促進プログラム加盟大学の学部生および大学院生

- 日常的なコミュニケーションのみならず、英語による資料作成、議論、プレゼンテーションのスキルを有する者。
（TOEFL ITP® 550 点以上、TOEFL iBT® 80 点以上、TOEIC® 730 点以上）
- 前年度の成績を以下の計算式に当てはめ、成績評価係数が 2.0 以上の学生を優先する。

	成績評価				
		優	良	可	不可
4段階評価（パターン1）	-	優	良	可	不可
4段階評価（パターン2）	-	A	B	C	F
4段階評価（パターン3）	-	100-80点	79-70点	69-60点	59点-
5段階評価（パターン4）	100-90点	89-80点	79-70点	69-60点	59点-
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

$(\text{評価ポイント3の単位数} \times 3) + (\text{評価ポイント2の単位数} \times 2) + (\text{評価ポイント1の単位数} \times 1) + (\text{評価ポイント0の単位数} \times 0)$

総登録単位数

- 今年度フォーラムテーマ「Japan-Canada Relations in an Era of Global Change」に強い関心を持ち、十分に情報収集、研究を行ったうえでフォーラムに臨む意欲のある者。
 - 事前・事後学習を含む、全行程を通じて参加し、計画された旅程に沿って行動できる者。
- *参加内定後の参加辞退は認められませんので、プログラムの条件や日程等、詳細をよく確認の上、応募してください。万が一、参加内定後に辞退する場合は、理由にかかわらずキャンセルにかかるすべての費用は辞退学生の個人負担となることをご了承ください。

5. 評価方法と基準

事前課題 10% 出席・参加 20% グループプロジェクト 50% 最終レポート 20%

6. 参加費

8万円（日本側参加学生の国際航空券代の一部に充当）

※ 2018年12月、参加確定後にお支払いいただく予定です。

※ なお、本プログラムは日本学生支援機構の海外留学支援制度に採択をされているため、日本側参加学生に8万円の奨学金が支給されます。奨学金はプログラム期間中に振込みで支給されるため、参加費との相殺にはなりません。

7. 助成

参加者に対して、以下の通り助成を行う。

- プログラム期間中の宿泊費（キングストン・オタワ）
- 在籍大学から最寄り空港（もしくは新幹線駅）からトロント国際空港、およびトロントからキングストンまでの交通費（往路）
- キングストンからオタワ、およびオタワ国際空港から在籍大学最寄り空港（もしくは新幹線駅）までの交通費（復路）

助成対象外となるもの（参加者自己負担）

- 自宅最寄り駅から最寄り空港（もしくは新幹線駅）までの往復交通費
- カナダ国内の交通費。ホテル～現地大学間、プログラム内で発生する公共交通機関の交通費

も対象外（※フィールドトリップ等において、一部公共交通機関利用や入館料等の費用が個人負担になる場合があります。）。

- 食費
- 宿泊先で宿泊費以外に発生するインシデンタルチャージ（電話代、ランドリー代、ホテルに損害を与えた場合の損害賠償金等）
- ETA 申請費用（7 カナダドル）または各種 VISA 申請費用（該当者のみ）
- 海外旅行傷害保険加入代
- パスポート取得費用（未取得者のみ）

7. 提出書類

以下の書類をすべてそろえて国際教育・協力センター（西宮上ヶ原キャンパス G 号館 1 階、または神戸三田キャンパスアカデミックコモンズ 2 階）へ提出してください。

- 1) 日加学生フォーラム参加申込書（web からダウンロード）
<https://ciec.kwansei.ac.jp/information/2018101.html>
- 2) 成績通知書（コピー可）
- 3) 英語スコア（コピー）（TOEFL ITP® 550 点以上、TOEFL iBT® 80 点以上、TOEIC® 730 点以上）

提出受付期間 2018 年 10 月 1 日（月）～31 日（水）16:50

※提出書類の返却はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

9. 選考方法

書類およびグループ面接（英語）

面接日：11 月 14 日（水）チャペルアワー（10:40-11:00）

予備日：11 月 16 日（金）チャペルアワー（10:40-11:00）

場所：西宮上ヶ原キャンパス ※三田キャンパスの学生は上記日程でオンライン面接も可能。

※応募者多数の場合は、書類選考を通過した方にのみ面接を受けていただく場合があります。

10. 決定時期

学内推薦者・補欠推薦者の決定：11 月 19 日（月）

最終参加者決定：12 月上旬（予定）

11. 問い合わせ先

国際教育・協力センター（西宮上ヶ原キャンパス G 号館 1 階）

Tel: 0798-54-6046

E-mail: jpcn@kwansei.ac.jp